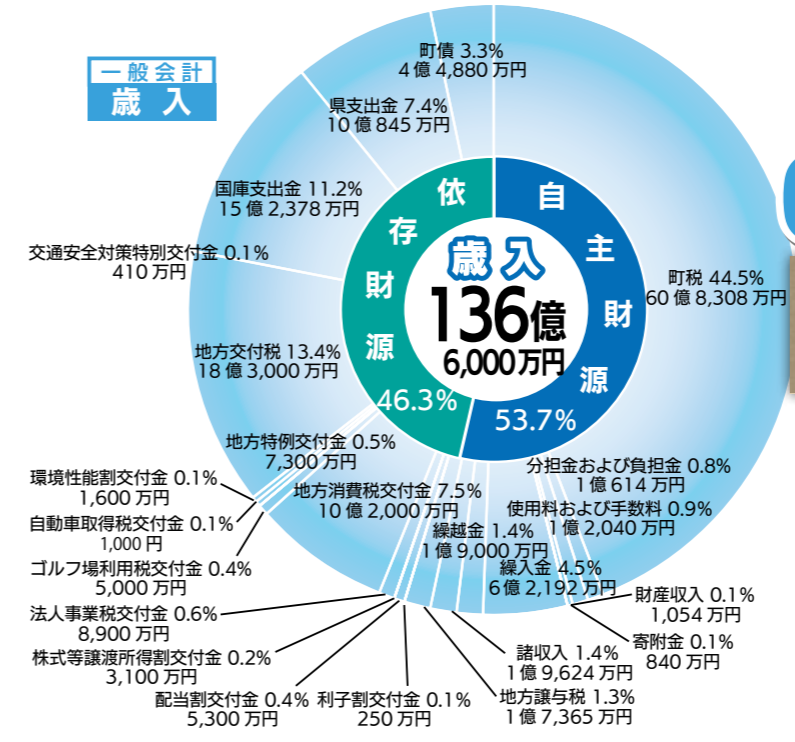


# 当初予算

当初予算として総額約266億円を令和5年菟野町議会第1回定例会に提案しました。一般会計の予算は約137億円で、前年度比2.7%の増となりました。

総額 ▶▶▶ 265.5,748 億円  
一般会計 ▶▶▶ 136.6,000 億円



歳入のPOINT

- 町税と繰入金の増加等で自主財源7.3%増
- 地方交付税の減少等で依存財源2.2%減

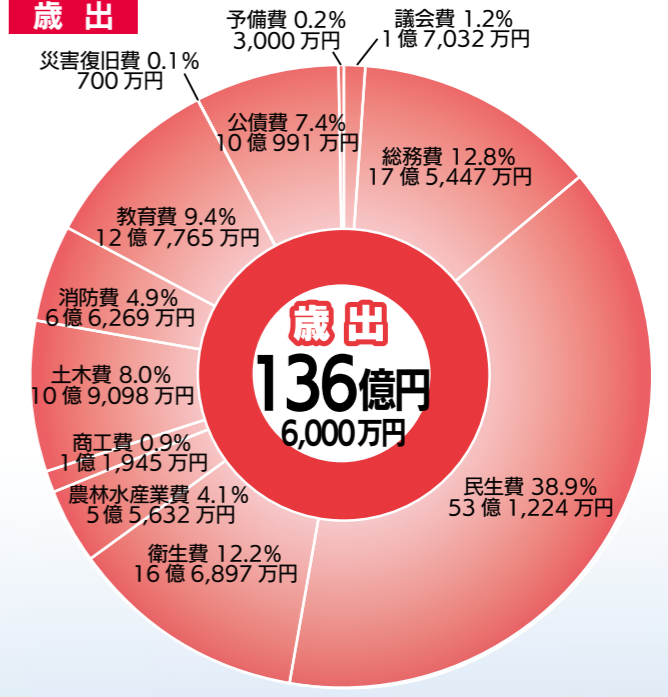
歳入の中での自主財源は、町税や繰入金で増額を見込んだことなどで前年度比4億9,971万円、7.3%増の73億3,673万円を計上しました。また、依存財源は地方交付税の減少等で前年度比1億3,971万円、2.2%減の63億2,328万円を計上しました。歳入全体に占める、それぞれの割合は、自主財源が53.7%、依存財源が46.3%です。

歳出のPOINT

- 社会保障関係費の増加等で民生費が2.6%増
- 上水道出資金の増加等で衛生費が8.2%増

民生費は、少子高齢化による社会保障関係費の増加等により、前年度比2.6%増の53億1,224万円を計上しました。衛生費には、新型コロナウイルスのワクチン接種費用を引き続き計上したほか、潤田浄水場の耐震化工事への出資金7,500万円を計上しました。また、出産・子育て応援交付金事業の費用3,804万円を当初予算として初めて計上しました。教育費は、文化財保護費やスポーツ施設費を総務費へ移行したことなどから、前年度比7.5%減の12億7,765万円を計上し、中学校部活動の地域移行等の費用で2,121万円を計上しました。

一般会計 歳出



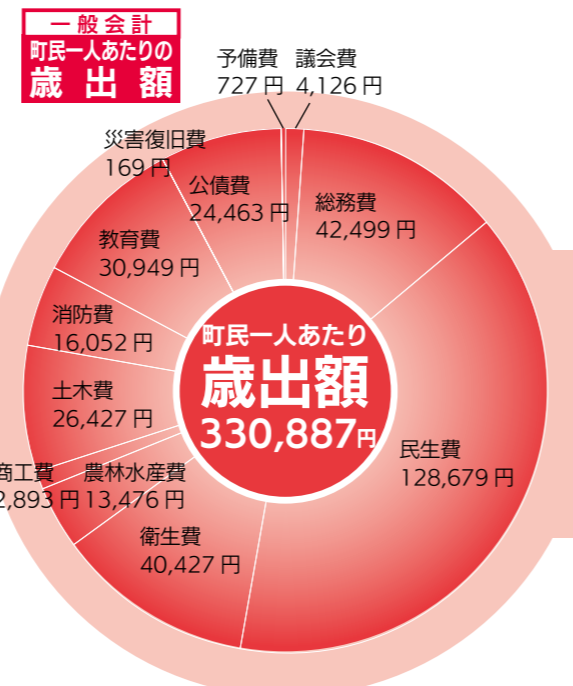
各会計の予算規模	予算規模	前年度との比較
一般会計	136億6,000万円	2.7%増
特別会計	国民健康保険 36億2,700万円	0.4%減
	土地取得 916万円	1549.5%増
企業会計	介護保険 34億8,800万円	3.0%増
	後期高齢者医療 10億1,300万円	6.6%増
	水道事業 14億6,302万円	9.3%増
	下水道事業 32億9,730万円	4.0%増
予算総額	265億5,748万円	3.0%増

※四捨五入の関係で合計額等が合わない場合があります。

簡易版電子申請サービス事業

60万円  
企画情報課

町民や事業所の方が来庁せずとも申請や予約、アンケートなどを行うことができるよう電子化を進めます。



※令和5年1月1日現在の住民基本台帳人口(41,283人)で計算

部活動指導員配置促進事業  
部活動地域移行支援事業

2,121万円  
教育課

中学校の休日の部活動を地域クラブ活動に移行し、地域や学校、生徒の実情に応じた将来への持続可能なスポーツ文化活動の環境を整備します。

子ども医療費(窓口負担軽減事業)

1億5,032万円  
住民課

経済的理由で医療機関を受診できないことがないよう医療費窓口無料化の対象を児童手当基準内の中学生まで拡大します。医療費増加など新たな必要経費は年間約900万円を見込んでいます。

出産・子育て応援交付金事業

3,804万円  
子ども家庭課

全ての妊婦、子育て家庭が安心して出産、子育てができるよう妊娠期から出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援と経済的支援を行います。

高齢者一体的保健推進事業

734万円  
健康福祉課

高齢者に対して保健事業と介護予防を一体的に行うことで、健康維持および生活の質の向上を図り、健康寿命の延伸に繋がります。

学校給食費補助事業

880万円  
教育課

食料費等の高騰分を補助することで、給食費を増額することなく、安定した質の給食を提供します。

## 主要な予算を PICK UP

令和5年度の主要事業をご紹介します

森林経営管理事業

2,300万円  
観光産業課

適切な経営管理が行われていない森林を所有者から委託を受け間伐を行い、森林の資源解析および境界を明確化するための航空測量を行います。

電子図書館導入運営事業

282万円  
図書館

インターネットを使って電子書籍の貸し出しを行うことで、非来館型図書館の運営を始めます。